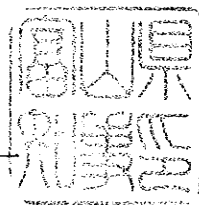


平成 23 年 6 月 7 日

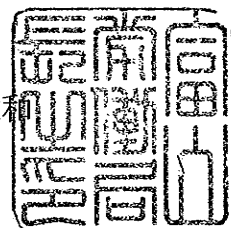
富山県中小企業団体中央会

会長 黒田 輝夫 殿

富山県知事 石井 隆



富山労働局長 堀江 雅和



新規学校卒業予定者に対する求人の確保等に係る要請について

日頃より本県の労働行政の推進につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、本県の雇用情勢については、このところ、有効求人倍率は 0.8 倍台で推移しているものの、この 4 月には低下するなど、東日本大震災の影響等により、依然として厳しい状況となっております。

こうした中、大学及び高等学校等の新規学校卒業者の就職状況については、昨年 9 月に設置した「富山新卒者就職応援本部」のもと、関係機関が緊密に連携し、また貴団体や会員企業の皆様の多大なご尽力により、本年 3 月卒の就職内定率は前年を上回ることとなりましたが、来春卒業予定者については、震災の影響等もあり、就職環境は厳しい状況となることが懸念されます。

このような状況において、富山県と富山労働局が連携し、県内企業人材養成モデル開発事業に取り組む一方、来春卒業予定者及び未就職卒業者に対し、合同企業説明会・面接会の定期的な開催や求人開拓員・学卒ジョブサポーターの配置等の就職支援を行うほか、新たに企業と学生の雇用のミスマッチ解消に向けた取組みを行うこととしております。

つきましては、依然として厳しい経済環境ではありますが、企業の長期的な発展のためにも、将来を担う若い人材の採用は大変重要と考えておりますので、貴団体におかれては、趣旨をご理解の上、新規学校卒業予定者に対する求人の確保とともに、卒業後 3 年以内の卒業者の新卒枠での応募受付について促進いただきますよう、会員企業への周知をお願い申し上げます。

また、就職の機会均等を確保する観点から、公正な採用選考について格段のご配慮を賜りますよう、併せてお願い申し上げます。

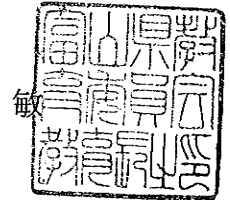
平成23年6月7日

富山県中小企業団体中央会

会長 黒田輝夫 殿

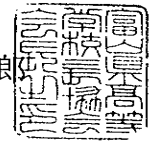
富山県教育委員会教育長

寺 林



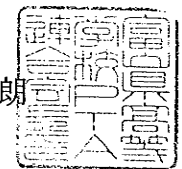
富山県高等学校長協会会長

加 藤 一 郎



富山県高等学校PTA連合会会長

毛 利 一 郎



新規高等学校卒業(予定)者の雇用の拡大について

謹啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

貴会並びに会員各企業におかれましては、これまでも新規高等学校卒業者の就職に関し、ご尽力を賜り感謝申し上げます。また、昨年度は経済情勢の低迷により全国的に高等学校卒業者の就職が厳しく推移したなか、本県高等学校卒業者の求人確保に努めていただき、本年3月末の就職内定率は99.2%で、前年同期(98.1%)を上回り、全国第3位となりました。重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、本年も企業各社より来年春の求人票をお送りいただく時節を迎えようとしておりますが、今年度も、昨年引き続き高校生の就職状況が厳しく推移することが予想されます。

本県の高等学校を卒業し、就職を希望する生徒の多くは、地域の産業界で活躍することを希望しており、各学校では日頃の学習はもとより、各種の資格や検定の取得に取り組むとともに、生徒の職業意識を高めるため、インターンシップや職場見学等を実施しているところであります。

また、現在各学校では企業に直接お伺いするなどし、求人確保についてお願いをしているところであり、県教育委員会においても、県内4地区に就職支援アドバイザーを配置し、各学校の支援を行っているところです。

貴会におかれましては、各企業の採用について、厳しい状況とは存じますが、昨年度就職未決定のまま卒業した者や来春の新規高等学校卒業予定者について、正規雇用での求人確保していただき、就職希望の高校生に対し均等な機会が与えられますよう、ご配慮をお願い申し上げます。

また、貴団体傘下の会員各企業に、この旨ご周知下さいますよう、併せてお願い申し上げます。

謹言